

共生・公正・創造



ユニオン・EYE

<http://www1a.biglobe.ne.jp/jrtu-EWU>

ジェイアール東日本労働組合
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号
TEL(NTT)03-3453-2107 (JR)057-2290
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治

JR東日本で働くすべての労働者の皆さんへ！

職場討議資料

JR連合「あるべき労働組合像・労使関係像」

JR連合は2月の中央委員会の民主化方針で、「あるべき労組像・労使関係像」の職場討議資料を提起し、今後、民主化機材として積極活用していくこととしました。この間、JR連合が取り組んできた被害者救済運動の成果により、JR総連運動の異常性が内外に明らかになりつつあります。JR東日本で働くすべての労働者の皆さん、ぜひこの職場討議資料を読んで、労働組合や労使関係のあるべき姿と一緒に考えましょう。JR東日本ユニオンは、このアイデンティティを目指しています。

わが国における労働組合の存在意義
労働組合が果たすべき役割
私たちが求める労使関係
あるべき労働組合・労使関係をJRに築くために

第7回 労働組合が果たすべき役割 その3

(2) 企業内における労組の役割

安全を確立し、働く者の生命・身体を守るために取り組む

JRにおいては安全確立が最優先課題である

- ・お客様の安全確保の重要性は言うまでもないが、働く者の事故を撲滅し、安全な労働環境、職場風土を築くことが、ひいては、鉄道全体の安全性向上につながる

安定した雇用を確保し、賃金・労働条件を維持・向上させるために取り組む

グループを含めた正社員での雇用の確保を実現させる

- ・正社員としての安定した雇用を確保し人材を育成することこそが企業の最大の社会的役割であり、それによってこそ競争力の向上と企業の発展を築くことができる

組合員の努力に報いる公正な配分を確保する

- ・年齢、社会生活に応じ、経済的、社会的に適正な地位の向上を実現する
公正な人事制度や評価制度を確立し、適正な運用を確保する

- ・よりよい仕事をしようという労働意欲を創出させる

職業人生における安心と保障を担保するセーフティネットづくりも必要である

労働組合が企業内の健全な職場風土や秩序を築く

労働組合は、楽しく仕事ができる職場環境、秩序や規律が守られる職場風土を確立する

- ・働く者相互の信頼、先輩から後輩への仕事や社会人としての教育や指導、安全に対する意識の向上、仕事に対するモラルや意欲の向上などを築くことは、労働組合の重要な役割